

19. 球技やゲームをする時、仲間と協力することに考えが及ばない。	<input type="checkbox"/> 0	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2
20. 動作やジェスチャーが不器用で、ぎこちないことがある。	<input type="checkbox"/> 0	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2
21. 意図的でなく、顔や体を動かすことがある。	<input type="checkbox"/> 0	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2
22. ある行動や考えに強くこだわることによって、簡単な日常の活動ができなくなることもある。	<input type="checkbox"/> 0	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2
23. 自分なりの独特な日課や手順があり、変更や変化を嫌がる。	<input type="checkbox"/> 0	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2
24. 特定の物に執着 ^{しゅうちやく} がある。	<input type="checkbox"/> 0	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2
25. 他の子どもたちから、いじめられることがある。	<input type="checkbox"/> 0	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2
26. 独特な表情をしていることがある。	<input type="checkbox"/> 0	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2
27. 独特な姿勢をしていることがある。	<input type="checkbox"/> 0	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2

資料 3 - 3 保育所・幼稚園での健診のお知らせ

のびのび発達相談のお知らせ

〇〇市では、お子さんの健やかな成長や発達を促すとともに、ご家族の子育てを支援するために、のびのび発達相談を実施いたします。

発達上の課題やちょっとしたつまずきは、早いうちに気づき、支援することで改善することができます。

そこで、日ごろのお子さんの様子や子育てについての心配などをお伺いし、保育士や教師、医師、保健師等が、保護者の方とともに、より良い保育のために必要な支援について考えます。生活場面の変化により、お子さんの示す反応は様々です。そのため、ご家族と保育所・幼稚園のそれぞれの様子をお伺いするとともに、保育所・幼稚園での生活場面を拝見し、多角度からお子さんの成長・発達をとらえることといたしました。

年中クラスのお子さんを対象に実施いたしますので、別紙「のびのび発達相談票」の太線枠内をご記入のうえ、 月 日 () までにクラス担当保育士・教師にご提出ください。

なお、ご提出いただいた「のびのび発達相談票」と相談日当日のお子さんのご様子等をあわせて確認させていただき、結果につきましては、後日ご連絡をさせていただきます。

また、当日、直接相談に対応させていただきますので、ご心配のある方は、ぜひ保育所・幼稚園にお越しください。

実施日	平成 年 月 日 () 時 分から
実施場所	〇〇保育所・幼稚園 〇〇室
実施主体	〇〇保健センター
協力機関	〇〇保育所・幼稚園
内容	お子さんの発達に適した保育方法や育児等についての相談。 必要に応じて専門相談機関などのご紹介。
従事者	嘱託医師、保健師、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇

次のようなご心配がありましたら、ぜひ当日お越しください。

なんとなく育てにくい

落ち着きがなく対応が難しい

困っているクセやこだわりがある

ひとりあそびが多く、友達とあそべない など

お問い合わせ：〇〇市保健センター

TEL 〇〇-〇〇〇〇 FAX 〇〇-〇〇〇〇

資料 3-4 保育所・幼稚園での健診の相談票（問診票）

5 歳児健康診査票

診査日 平成 年 月 日

氏名

平成 年 月 日生（満 歳 か月）

アンケート記入者（父 母 祖母 祖父 その他 ）

- 1 スキップができる (はい・いいえ・不明)
 - 2 片足でケンケンができる (はい・いいえ・不明)
 - 3 排便で紙が使え一人でできる (はい・いいえ・不明)
 - 4 鬼ごっこ、かくれんぼなどルールがわかり遊びことができる (はい・いいえ・不明)
 - 5 じゃんけんの勝敗がわかる (はい・いいえ・不明)
 - 6 ブランコがこげる (はい・いいえ・不明)
 - 7 お手本を見て三角が書ける (はい・いいえ・不明)
 - 8 ボタンのかけはずしができる (はい・いいえ・不明)
 - 9 おはしが上手に使える (はい・いいえ・不明)
 - 10 家族に言って遊びにいける。ことばで簡単な用件を伝えられる。(はい・いいえ・不明)
 - 11 危険な物、危険な場所がわかる (はい・いいえ・不明)
 - 12 発音がはっきりしている (はい・いいえ)
 - 13 食事やおやつは時間が決まっていますか (はい・いいえ)
 - 14 普段の飲み物は何ですか ()
 - 15 食べ物の好き嫌いがはっきりしていますか (はい・いいえ：具体的に)
 - 16 起床、就寝時間を記入してください 起床 時頃 就寝 時頃
 - 17 歯磨きをしていますか (する・しない) 親が仕上げ磨きを (する・しない)
 - 18 むし歯がありますか (ない、ある：治療中・治療していない・これから治療予定)
 - 19 体格（肥満、やせ）、身長のことなどで気になることがありますか (いいえ・はい)
(気になること：)
 - 20 目が悪いという心配はありますか (ない・ある)
 - 21 耳のきこえが悪いという心配はありますか (ない・ある)
 - 22 利き手はどちらですか (右・左・はっきりしない)
 - 23 気になるくせや、行動がありますか (ない・ある_____)
 - 24 お子さんを育てにくいと感じますか (いいえ・はい)
 - 25 子育ては楽しいですか (楽しい・時々楽しくない・楽しくない)
 - 26 心配なこと、相談したいことがありますか
()
- 相談希望がありますか 希望する ・ 希望しない

※ 希望する場合、後日こちらから連絡しますので、連絡先を記入してください。

連絡先：_____

〇〇 〇〇〇ちゃんの保護者の方へ

月 日実施の「のびのび発達相談」の結果は次のとおりでした。

☆ 健やかに成長しています。

成長に伴い、お子さんの様子や子育ての悩みは変化するものです。
心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

☆ 次のことに注意してみましょう。

☆ より詳しくご相談に応じるため、

次の健診、相談等をご利用ください。

〇〇健診 ・ 〇〇相談

月 日 () 時 分から

詳しくは後ほど保健センターからご連絡いたします。

保健師がご連絡いたします。

これからのお子さんの発達や子育てについて心配なことがありましたら保育士や教師、保健師にお気軽にご相談ください。

〇〇 保育所・幼稚園 TEL・FAX

〇〇 保健センター TEL・FAX

「気になるお子さん(ADHD)の相談」の案内

【福岡県久留米保健福祉環境事務所】

学習障害(LD)、注意欠陥・多動性障害(ADHD)ということばを耳にされたことがあるでしょうか。

多くは学童期の集団生活において、他の子どもとの違いで医療機関を受診し、初めてLD・ADHDと診断されます。その原因は脳の中樞神経に微細な障害があるために様々な症状を引き起こすためと言われています。

この病気は、知的障害がはっきりしている場合を除き、幼児期に発見されることはまれで、実際は放置されることが多いようです。そのため、親は診断がつくまで自分を責めたり、悩んだりしている場合が多く、原因がわかりほっとしたという人もいます。

LD・ADHDが疑われる場合、幼児期から周囲が適切に対応していくことで、将来社会において普通に能力を発揮出来る人も多く、発明王エジソンや映画俳優のトムクルーズもこの病気だと言われています。

久留米保健福祉環境事務所では、幼児期に早期に対応していくことの重要性から、久留米大学病院小児科の医師等の協力により「気になるお子さま(ADHD)の相談」を実施しています。

お子さまの発達を「個性や性格として受けとめたい・・・」「気になって悩んでいるけど・・・」など親の気持ちとしてはいろいろだと思います。まずはこの機会に一度ご相談ください。

記

相談日	平成18年 5月23日(火) 6月27日(火) 8月 8日(火) 10月31日(火) 12月 5日(火) 2月13日(火)
時 間	13:15から受付 相談時間を十分に充てるため、4人程度の予約制です
対 象	就学前の幼児(保育所の先生同伴が理想です)
相 談	無 料 母子健康手帳を持参ください
場 所	福岡県久留米保健福祉環境事務所 母子室(3階)
申込先	福岡県久留米保健福祉環境事務所 高齢者児童家庭課 児童家庭第一係 久留米市合川町1642-1 福岡県久留米総合庁舎内 TEL 0942-30-1072 FAX 0942-37-1973

気 に な る 具 体 的 内 容

- ☆ 知的な遅れはないのに、どことなく気になる
- ☆ 多動で落ち着きがない
- ☆ ことばの遅れがある
- ☆ 集団に入りにくい
- ☆ 出来ることと出来ないことに差がある
- ☆ 先生の指示がわかりにくい
- ☆ 名前を覚えるのが苦手で「あれ、それ、こんなの」など指示代名詞が多い
- ☆ 理解は良いのにことばの数が増えない
- ☆ 何でもすぐ忘れる
- ☆ 微細運動や粗大運動が不器用
- ☆ 周りの刺激が気になり、人の話を聞いていない
- ☆ ぼんやりしていることが多い
- ☆ 聞き返しが多い
- ☆ 友達と遊べない

幼児期にLDが疑われる子ども(竹田ほか、1997)

第四章 健康診査ツール

第1節 健康診査問診票

鳥取県の5歳児健康診査で使用している保護者用と保育士用の問診用紙を資料4-1、4-2に示します。それぞれ、右に番号を付けているのは、問題点のある項目をチェックするためであり、診察時に分かりやすくするためです。

保護者用の問診（資料4-1）の1-20は、家族構成と予防接種歴、既往歴、妊娠・周産期歴、発育・発達歴、既往症、家族歴、日常生活の様子など一般的なことを聞いています。

21は視力についての質問ですが、斜視・斜位による弱視が3歳児健康診査以後に気づかれることがあります。22の聴力については、片側の難聴や軽度～中等度難聴は3歳児健診で気づかれないことがありますので、これらを意識する必要があります。

24の「子育ては楽しいですか」は、鳥取県では1歳6ヶ月児および3歳児健康診査でも同じアンケートを行っています。1歳6ヶ月児および3歳児健康診査ともに、「楽しくない」と答えた保護者の場合に、子どもの発達問診項目に不通過が多いという結果が出ていますので、子どもの発達を含めて家族に何らかの問題があることを念頭においた方が良いでしょう。

26は発達に関するアンケートです。これは同じものを保育士用にも入れています（項目11）。平成16年度の集計では、⑧以外の項目はいずれも良好な通過率でした（表4-1）。今の社会情勢から「家族に言って遊びに行く」ということはさせにくい状況が通過率の低さに影響していると考えられます。

表4-1 発達項目の問診通過率(全体)

	保護者	保育士
①スキップができる	87%	79%
②ブランコがこげる	82%	85%
③片足でケンケンができる	99%	99%
④お手本を見て四角が書ける	94%	96%
⑤大便が一人でできる	98%	95%
⑥ボタンのかけはずしができる	99%	99%
⑦集団で遊べる	98%	98%
⑧家族に言って遊びに行ける	71%	41%
⑨ジャンケンの勝敗がわかる	95%	93%
⑩自分の名前が読める	90%	91%
⑪発音がはっきりしている	94%	94%
⑫自分の左右がわかる	85%	71%

不明は不通過とした

発達障害が疑われた児の問診通過率（平成16年度）を表4-2に示します。ADHD疑い児（11例）では、スキップの項目が保護者・保育士とも低く、左右の理解は保護

者で低いという結果でした。広汎性発達障害疑い児（3例）は、スキップ、集団遊び、ジャンケンの通過率が低いという結果でした。軽度精神遅滞疑い児（7例）の場合は、保護者と保育士とも、どの項目も全般的に通過率が低いという結果でした。まだ症例数は少ないものの、問診での不通過の項目に発達障害それぞれに一定の傾向をもっている印象を受けます。

表4-2 発達障害児の問診通過率(%)

	注意欠陥/多動性障害	広汎性発達障害	軽度精神遅滞
	保護者/保育士	保護者のみ	保護者/保育士
①スキップができる	34.6/62.5	66.7	42.9/33.3
②ブランコがこげる	81.8/75.0	100	57.1/33.3
③片足でケンケンができる	100/100	100	71.4/83.3
④お手本を見て四角が書ける	100/87.5	100	42.9/50.0
⑤大便秘が一人でできる	100/100	100	71.4/66.7
⑥ボタンのかけはずしができる	90/100	100	85.7/83.3
⑦集団で遊べる	90.9/87.5	66.7	85.7/83.3
⑧家族に言って遊びに行ける	81.8/62.5	66.7	57.1/0
⑨ジャンケンの勝敗がわかる	100/100	66.7	42.9/66.7
⑩自分の名前が読める	72.7/100	100	28.6/16.7
⑪発音がはっきりしている	90.9/87.5	100	57.1/50.0
⑫自分の左右がわかる	27.3/87.5	100	42.9/16.7

不明は不通過とした

保育士用の問診には、対人関係（2-4）や偏食（5）、忘れ物（9）、こだわり（10）などを追加していますので、資料4-2を参照してください。

（前垣義弘）

第2節 医師の診察

子どもの社会性の発達や認知発達、行動評価を取り入れた5歳児健診は、本邦においてほとんど実施されていません。そこで、以下に5歳児を診るポイントと手順を記載します。

1) 5歳児診察項目

診察はおもに会話と指示した所作に対する評価を行います。胸腹部への聴診や触診、視診は必須ではありません。むしろ、会話することで言語発達や社会性の発達、共感性などを診たり、指示に従って所作を行うことができるか、またその所作の適切性や質的なレベルなどを評価することによって、社会性の発達や認知発達、行動統制力などを診ることができるからです。

以下に診察項目例を挙げました。これは鳥取県の5歳児健診や5歳児発達相談で取り入れられているものです。

① 会話をする

- ・ 名前、所属の保育所・幼稚園、その組の名称、担任教諭や保育士の名前を尋ねる。
- ・ 保育所・幼稚園の給食で一番おいしいを尋ねる。
- ・ 母親の料理で何が一番おいしいと思っているかを尋ね。
- ・ その料理について、保育所のものと母親のものとどちらがおいしいか尋ねる。
(もっと具体的に「カレー」はおいしいか?という尋ね方にすると、より答えやすくなります)
- ・ 保育所・幼稚園で誰とよく遊ぶか、その遊びはどんなものであるかを尋ねる。

以上により診察項目の「オリエンテーション」、「追想能力」、「言語理解力」、「共感性」「発音」、「会話自体の成立」を知ることができます。知的発達が遅い子や相手の気持ちを忖度することが苦手な子では会話がかみ合わないことがよく見られます。

② 動作模倣

先生の真似をしてね、と伝えて以下の所作をさせます。

- ・ 模倣；手を横に挙げる、手を挙げる、手を前に挙げる
- ・ バランス；閉眼起立、片足立ち（左右）
- ・ 指のタッピング（母指と示指）
- ・ 前腕の回内、回外運動
- ・ 左右手の交互開閉（グーとパーを交互に行わせる）

以上により診察項目の「動作模倣」、「協調運動」、「指示の入りやすさ」を知ることができます。とくに大人に対する従順さを見たり、指示を無視して自分流の流れを作りやすいかなどが大切な所見となります。

③ 物の用途をきく（靴、帽子、お箸、本、時計）

- ・ 靴ってなにをするものかな？
- ・ 帽子ってなにをするものかな？
- ・ お箸ってなにをするものかな？
- ・ 本ってなにをするものかな？
- ・ 時計ってなにをするものかな？

以上により単語の理解度を推し量ることができ、「言語理解」、「知的発達」の程度を知ることができます。「時計」の質問以外は、他に比べてやや難しい課題です。3つ以上の正答で正常と判断します。

④ 比較概念を聴く

- ・ お父さん（お母さん）は大きい、赤ちゃんは？
- ・ お湯は熱い、氷は？
- ・ 夏は暑い、冬は？
- ・ 石は固い、タオルは？

この項目は、比較概念を見るもので、基本的には4歳台の幼児を対象としています。前項の「物の用途」が不十分である場合に行うようにします。「石」の質問の通過率がやや悪いようです。

⑤ 左右の確認

- ・ 右手をあげてください。
- ・ 左手をあげてください。

⑥ 左右を使った構文の理解

- ・ 右手で右目を隠してください。
- ・ 左手で左耳をつまんでください。
- ・ 右手で左目を隠してください。
- ・ 左手で右耳をつまんでください。

上記2つの項目は左右弁別と非日常的な構文の理解度を推し量る項目となっています。とくに構文の質問は基準年齢が6歳以上なので、とくに必須の診察項目ではありません。

地域によっては5歳児健診に5歳11か月児が受診することもありますので、参考用として記載しました。おもに言語理解力、とくに構文の理解力を見る項目です。あわせて、短期記憶や集中力を見るのにも参考となります。

⑦ 安静閉眼

- ・手をひざに置かせて、よーいはじめの号令にて眼を閉じさせる。
- ・指示例「手はおひざにポン。先生の眼をよく見て。これから先生がいいよ」というまで目を開けちゃあダメだよ。がんばれるかな？　じゃあ、よーい　はじめ」

たいていの5歳児は20秒間、閉眼が可能です。途中で目を開けてしまったり、手をもぞもぞ、動かしたり、体を揺すったり、という自己刺激行動が目立つ場合には、「行動統制力」が弱いと判断します。落ち着きのない子や情緒的に不安定な子では、20秒間の安静閉眼ができませんので、診断やアドバイスの参考にしてください。

⑧ ジャンケン勝負、しりとり

ジャンケンの勝ち負けは、5歳児の90%が可能です。しりとりは約70%の5歳児が可能です。両方ともできない場合は、発達の遅れがあることを念頭に置くとよいでしょう。とくにしりとりは音韻の操作能力を見ているので、文字の習得と大きな関連があります。

⑨ 読字

2文字平仮名单語を3つ読ませます。5歳児では読めなければならないということではありません。しりとり遊びのような音声言語の発達と読字といった文字言語の発達の関係に、大きな意味があります。

通常では、しりとり遊びができてから文字が読めるようになります。逆の場合もありますが、時期的な差はあまり大きくありません。しかし、高機能広汎性発達障害児では読字はできるのに、しりとり遊びがまったくできないという所見が認められることがあります。

また、読字以外の所見ではまったく問題がないのに、読字だけができない、そして文字にまったく興味がないといった場合には、学習障害のdyslexiaを念頭に置きながら、「就学後にも文字の習得が遅ければ早期に教師に相談するとよい」、といったアドバイスを保護者に返すとよいでしょう。

なお、医師の診察方法や手順については「5歳児健診　－医師用インストラクションビデオ－」と題したDVDを作成し、全国都道府県及び政令指定都市の乳幼児健診管轄部署と保健所に配布済みです。

以下に診察項目と異常所見、診察項目の意味づけの表を載せておきます。

表 4 - 3 診察項目と所見および意味づけ

項 目	異常 所見	意味づけ
①会話	会話が成立しにくい（答えがずれる）	言語発達 対人 性の発達
追想能力	時間のオリエンテーションができていない 概論的な答えができない（具体的な答えをし すぎる）	言語理解力 時系列の意識 状況判断力 対人性
発音	構音の不明瞭さがある（聞き返しが必要な程 度）	構音障害
物の用途（5歳 児）	答えられない、間違ふ。	言語理解力
比較概念（4～5 歳児）	大小、冷熱、寒暖、硬軟といった比較概念が 言語として理解できない。（物の用途成績が 不良な場合に行う）	言語理解力（概 念）
左右のシンタッ クス（6歳以上）	非日常的な構文の理解ができない	文章構成力・理解 力 集中力
②動作模倣	動作自体ができない、指示が入りにくい	診察への協力性 模倣行動
手を挙げる	上肢の運動機能に異常がある。模倣しない	
手指のタッピング	ミラーの出現	器用さ
前腕の回内回外	全く動きができない	器用さ
手の交互開閉	グー、パーを同時に開く事ができない	運動企画力
③バランス		巧緻運動発達
立位	動いてしまう	小脳の発達
閉眼立位	体幹の動揺が著しい	
片足立ち	体幹の動揺が著しく、3秒不可能	
④閉眼	20秒できない、もしくは自己刺激行動が著し い	情緒の安定さ
⑤知的機能		
ジャンケン勝負	勝ち負けが不正確	知能の発達
しりとり遊び	しりとりができない（3往復くらい）	音韻の意識
⑥読字	二文字単語が読めない（いぬ、さる、うし）	読字の能力

上記の診察において、会話のズレや共感性の乏しさ、指示の入りにくさ、落ち着きのなさといった所見が得られたときには、次に挙げたような質問による問診を行うとよいでしょう。

- ⑧ 母親に対して、「変わったくせ」がないか、「思いつくとやらずにはいられないか」などを尋ねる。

例えば

- a) テレビの場面やコマーシャルを極端に怖がったり、あるいは逆に極端に好んだりする。(例；天気予報が大好きで一日に何回も見ると)
- b) 狭いところでブツブツいいながら一人あそびを好む。
- c) 数字や平仮名が、とても早い時期から読める。
(「しりとり」ができるよりも相当早くから)
- d) 親に対してもとても丁寧な言葉を使う。
- e) 方言を使うことが少ない。
- f) 目の前にいる相手の気にしていることを平気で指摘したりする。
- g) 初めてあった大人でも、ものおじせず話しかける。
- h) 目の前にあるものに触らずにはいられない、といったことがよくある。
- i) 食事の時などじっと座ってられない。
- j) 思いつくとしゃべらずにはいられない、といった感じがある。
- k) 遊びであっても根気が続かないと思うことがある。
- l) 公園や大きなお店で迷子になったことがある。

a)～g)までは対人関係に問題がある幼児によく認められる事柄であり、h)～l)までは多動な幼児によく見られる行動です。

「行動に関する問診」として、予め保護者や保育所、幼稚園担任にチェックしてもらっておくと、診察時間の短縮が期待できます。ただし、これらの項目で該当するものが多いからといってただちに何らかの発達障害があると判断するのではなく、あくまで診察の参考とするにとどめておくようにしましょう。

2) 保育所、幼稚園の参加

5歳児健診の実施時には、保育所や幼稚園の担任等に同席していただくと、診察室以外での情報を得ることができます。個別の診察場面では、集団における行動や指示の入りにくさなどは見落としてしまうこととなりますので、保育所・幼稚園からの情報はとくに重要です。健診の前に、とくに留意して診るとよい子どもがいたら、あらかじめ保育所や幼稚園から心配な点を連絡してもらおうとよいでしょう。

保育所や幼稚園の担任等職員が同席すると、保護者へのアドバイスとともに、園側へのアドバイスもできますので喜ばれます。詳細な指導が必要な子どもの時は、医師の診察場面だけでは対応ができません。そうした子どもへの対応のために、心理指導担当者の参加が望ましいでしょう。(小枝達也)

第3節 行動評価法

1) 子育てSDQ

就学前の軽度発達障害児を簡単に診断・鑑別できるような質問紙はなかなかありません。平成15年4月から平成17年3月の間に、久留米大学小児科神経・発達外来を初診した4～6歳の就学前児30名の保護者と保育士に行った質問紙の結果を最終診断名(ADHD、自閉症、精神遅滞)別に検討しました。用いた質問紙は、AD/HD評価尺度(DSM-IVベース、18項目)、アスペルガー症候群尺度(ASQ、27項目)、SDQ(Strength and Difficulties Questionnaire、25項目)、子どもの行動チェックリスト(CBCL: Child Behavior Checklist、113項目)の4つです。全体的に見るとAD/HD児の多動性や攻撃性の高さは、ほとんどの質問紙で表れていましたが、質問紙のみで鑑別は困難でした。

この中で、SDQ(Strength and Difficulties Questionnaire)は、保護者や保育士が5分でチェックすることが可能な行動スクリーニング質問紙で、子どもの特性が比較的とらえられやすい印象を得ましたので紹介します。SDQは、英国を中心に北欧やドイツなどヨーロッパで広く用いられており、子どもの困難さ(difficulty)のみならず、強み(strength)も評価できる点が他の質問紙とは異なります。質問項目は、攻撃的行為、多動、情緒、仲間関係、社会性の5分野、計25項目からなります。CBCLとの相関も高く、CBCLよりもはるかに質問項目が少ないです。英国の研究では、SDQはCBCLよりも不注意と多動の検出は有意に優れているという報告があります。健診の場で保育士や保護者がチェックし、子育て相談に役立てるには有用なツールと思われます。適応年齢は4歳から16歳ですが、3～4歳用もあります。

評価・採点方法

お子様に関して、全ての項目について、「あてはまる」「ややあてはまる」「あてはまらない」の3段階で評価してもらいます。各項目について0, 1, 2点をつけていきませんが、逆転項目があるため、「あてはまる」と「あてはまらない」が0点または2点、「ややあてはまる」が1点となります(資料4-3にある採点表を参照)。

5つのサブスケール(向社会性、多動性、情緒面、行為面、仲間関係)がありますので、それぞれのサブスケールの合計得点を出し、その領域における支援の必要性が「low need:ほとんどない」「Some need:ややある」「High need:おおいにある」の3つに分けます。さらに「多動性、情緒面、行為面、仲間関係」の4サブスケールの合計でTDS(Total Difficulties Score)を算出し、全体的な支援の必要度を把握するという構造になっています。

なお、このカットオフ値は、英国規準をもとにしているもので、日本で標準化されたものではありません。標準化については、今後の課題です。

(山下裕史朗)

健診日： 年 月 日

歳 か月

5歳児健康診査票

お子さんの健康状態を知るためのものです。当てはまる□にし、()内に文字・数字を記入してください。

ふりがな	生年月日	平成 年 月 日	保護	父	職業				
氏名	性別	男 女	者名	母	職業				
住所	Tel		アンケート記入者		父 母 祖母 祖父 他()				
1. 同居の家族について記入してください。	<input type="checkbox"/> 父	<input type="checkbox"/> 母	<input type="checkbox"/> 祖父	<input type="checkbox"/> 祖母	<input type="checkbox"/> 兄姉()歳	<input type="checkbox"/> 弟妹()歳	<input type="checkbox"/> その他	1	
2. 屋間の保育者は主にどなたですか。	<input type="checkbox"/> 父	<input type="checkbox"/> 母	<input type="checkbox"/> 祖父	<input type="checkbox"/> 祖母	<input type="checkbox"/> ()保育園	<input type="checkbox"/> ()幼稚園		2	
3. 予防接種は受けましたか。	<input type="checkbox"/> ポリオ()回		<input type="checkbox"/> BCG	<input type="checkbox"/> 三種混合()回		<input type="checkbox"/> 麻疹	<input type="checkbox"/> 風疹	3	
	<input type="checkbox"/> 日本脳炎()回		<input type="checkbox"/> 未接種						
4. 今まで病気や事故をしたことがありますか。	<input type="checkbox"/> ない		<input type="checkbox"/> ある					4	
5. どのような病気にかかりやすいですか。	<input type="checkbox"/> ない		<input type="checkbox"/> かぜ		<input type="checkbox"/> 発熱	<input type="checkbox"/> 下痢	<input type="checkbox"/> 湿疹	<input type="checkbox"/> その他()	5
6. 治療中・経過観察中の病気がありますか。	<input type="checkbox"/> ない		<input type="checkbox"/> ある()					6	
7. 妊娠中何かかわったことはありましたか。	<input type="checkbox"/> ない		<input type="checkbox"/> ある()					7	
8. 出生時何か変わったことはありましたか。	<input type="checkbox"/> ない		<input type="checkbox"/> ある()					8	
9. 何週で生まれ、体重は何gでしたか。	()週		()g					9	
10. 発達について伺います。	首のすわり()か月		おすわり()か月		歩き始め()か月			10	
11. 今まで健診を受けましたか。	<input type="checkbox"/> 乳児健診		<input type="checkbox"/> 1歳6か月健診	<input type="checkbox"/> 3歳児健診				11	
12. 健診で何か指摘されましたか。	<input type="checkbox"/> ない		<input type="checkbox"/> ある(内容:)					12	
13. 兄弟で発達に遅れがありましたか。	<input type="checkbox"/> ない		<input type="checkbox"/> ある(内容:)					13	
14. どんな遊びが好きですか。	()		()					14	
15. 遊び友達はいますか。	<input type="checkbox"/> いる(よく遊ぶ□たまに遊ぶ)		<input type="checkbox"/> いない					15	
16. 起床・就寝時間を記入してください	起床(午前 時 分)ごろ		就寝(午後 時 分)ごろ					16	
17. 家庭での食事やおやつ時間は決まっていますか。	<input type="checkbox"/> 決まっている		<input type="checkbox"/> 決まっていない					17	
18. 偏食・少食・食べ過ぎなど困っていますか。	<input type="checkbox"/> 困ってない		<input type="checkbox"/> 困っている(内容:)					18	
19. 歯磨きをしていますか。	<input type="checkbox"/> する(仕上げみがき□する□しない)		<input type="checkbox"/> しない					19	
20. テレビやビデオをどのくらい見ますか。	<input type="checkbox"/> 見ない		<input type="checkbox"/> 時々見る(1日 時間)		<input type="checkbox"/> 毎日見る(1日 時間)			20	
21. 目が悪いという心配はありますか。	<input type="checkbox"/> ない		<input type="checkbox"/> ある(様子:)					21	
22. 耳の聞こえが悪いという心配はありますか。	<input type="checkbox"/> ない		<input type="checkbox"/> ある(様子:)					22	
23. 利き手はどちらですか。	<input type="checkbox"/> 右		<input type="checkbox"/> 左	<input type="checkbox"/> はっきりしない				23	
24. しつけについて不安がありますか。	<input type="checkbox"/> ない		<input type="checkbox"/> ある(□いつも □時々 内容: しかり方、遊び方、食事、他)					24	
25. 子育ては楽しいですか。	<input type="checkbox"/> 楽しい		<input type="checkbox"/> 時々楽しくない		<input type="checkbox"/> 楽しくない			25	
	(どの様とき:)								
26. 今の状態について、はい、いいえ、不明に○印を付けてください。								26	
①スキップができる。	(はい・いいえ・不明)		②ブランコがこげる。	(はい・いいえ・不明)				①	
③片足でケンケンができる。	(はい・いいえ・不明)		④お手本を見て四角が書ける。	(はい・いいえ・不明)				②	
⑤大便が一人でできる。	(はい・いいえ・不明)		⑥ボタンのかけはずしができる。	(はい・いいえ・不明)				③	
⑦集団で遊べる。	(はい・いいえ・不明)		⑧家族に言って遊びに行ける。	(はい・いいえ・不明)				④	
⑨ジャンケンの勝敗がわかる。	(はい・いいえ・不明)		⑩自分の名前が読める。	(はい・いいえ・不明)				⑤	
⑪発音がはっきりしている。	(はい・いいえ・不明)		⑫自分の左右がわかる。	(はい・いいえ・不明)				⑥	
								⑦	
								⑧	
								⑨	
								⑩	
								⑪	
								⑫	
27. 心配ごと・相談したい事がありますか。	<input type="checkbox"/> ない		<input type="checkbox"/> ある(□身体 □発達 □しつけ □くせ □食事 □他)					27	
	(具体的な内容:)								

5歳児健康診査票

ふりがな		生年月日	平成 年 月 日	保護	父	職業	
氏名		性別	男 女	者名	母	職業	
住所	アンケート記入者 () 保育園・幼稚園 氏名 ()						

* 園児の健康状態を知るためのものです。当てはまる口にし、() 内に文字・数字を記入してください。

1. どんな遊びが好きですか。 ()	1
2. 遊び友達はいますか。 <input type="checkbox"/> いる (<input type="checkbox"/> よく遊ぶ <input type="checkbox"/> いるが一人遊びが多い) <input type="checkbox"/> いない	2
3. 友達をよく突き飛ばしたり、叩いたりしますか。 <input type="checkbox"/> よくする <input type="checkbox"/> あまりしない	3
4. 友達や先生が近づいてくることを嫌がったり、抱っこされるなどのスキンシップを嫌がりますか。 <input type="checkbox"/> 嫌がることが多い <input type="checkbox"/> 嫌がらない	4
5. 偏食・少食・食べ過ぎなど困っていますか。 <input type="checkbox"/> 困ってない <input type="checkbox"/> 困っている (様子:)	5
6. 目が悪いという心配はありますか。 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	6
7. 耳の聞こえが悪いという心配はありますか。 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある	7
8. 利き手はどちらですか。 <input type="checkbox"/> 右 <input type="checkbox"/> 左 <input type="checkbox"/> はっきりしない	8
9. 忘れ物が目立ちますか。 <input type="checkbox"/> 目立つ <input type="checkbox"/> 目立たない	9
10. 何か極端なこだわりがありますか。 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (様子:)	10
11. 今の状態について、はい、いいえ、不明に○印を付けてください。	11
①スキップができる。 (はい・いいえ・不明) ②ブランコがこげる。 (はい・いいえ・不明)	① ②
③片足でケンケンができる。 (はい・いいえ・不明) ④お手本を見て四角が書ける。 (はい・いいえ・不明)	③ ④
⑤大便が一人でできる。 (はい・いいえ・不明) ⑥ボタンのかけはずしができる。 (はい・いいえ・不明)	⑤ ⑥
⑦集団で遊べる。 (はい・いいえ・不明) ⑧家族に言って遊びに行ける。 (はい・いいえ・不明)	⑦ ⑧
⑨ジャンケンの勝敗がわかる。 (はい・いいえ・不明) ⑩自分の名前が読める。 (はい・いいえ・不明)	⑨ ⑩
⑪発音がはっきりしている。 (はい・いいえ・不明) ⑫自分の左右がわかる。 (はい・いいえ・不明)	⑪ ⑫
12. 保育者として心配ごと・相談したい事がありますか。 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (<input type="checkbox"/> 身体 <input type="checkbox"/> 発達 <input type="checkbox"/> しつけ <input type="checkbox"/> くせ <input type="checkbox"/> 食事 <input type="checkbox"/> 家庭・育児環境 <input type="checkbox"/> 他)	12
13. 何かお気づきの点がありましたら記入してください。	

Strengths and Difficulties Questionnaire

下記の文章について、_____が、どの程度あてはまっているかを、あてはまっている、まああてはまっている、あてはまらない、の中から選んで印を付けてください。

答える時には、お子さんの、ここ半年間くらいか、今の学年中での行動について考えてください。あまり確かでない場合でも、全ての問いについて、どれか一番近いものを選んで答えてください。

	あてはま る	ややあて はまる	あてはま らない
1. 他人の心情をよく気づかう	0 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
2. おちつきがなく、長い間じっとしてられない	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	0 <input type="checkbox"/>
3. 頭がいたい、お腹がいたいなど、体調不良をよくうったえる	0 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
4. 他の子供たちと、よく分け合う（ごほうび・おもちゃ・鉛筆など）	0 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
5. カツとなったり、かんしゃくをおこしたりする事がよくある	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	0 <input type="checkbox"/>
6. 一人であるのが好きで、一人で遊ぶことが多い	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	0 <input type="checkbox"/>
7. 素直で、だいたい大人のことをよくきく	0 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
8. 心配ごとが多く、いつも不安なようだ	0 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
9. 誰かが傷ついたり、怒っていたり、気分がわるい時など、すすんで手をさしのべる	0 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
10. いつもそわそわしたり、もじもじしている	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	0 <input type="checkbox"/>
11. 仲の良い友達が少なくとも一人はいる	0 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
12. よく他の子とけんかをしたり、いじめたりする	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	0 <input type="checkbox"/>
13. おちこんでしずんでいたたり、涙ぐんでいたたりすることがよくある	0 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
14. 他の子供達から、だいたい好かれているようだ	0 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
15. すぐに気が散りやすく、注意を集中できない	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	0 <input type="checkbox"/>
16. 目新しい場面に直面すると不安ですがりついたり、すぐに自信をなくす	0 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
17. 年下の子供達に対してやさしい	0 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
18. よくうそをついたり、ごまかしたりする	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	0 <input type="checkbox"/>
19. 他の子から、いじめの対象にされたり、からかわれたりする	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	0 <input type="checkbox"/>
20. 自分からすすんでよく他人を手伝う（親・先生・友達など）	0 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
21. よく考えてから行動する	0 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
22. 家や学校、その他から物を盗んだりする	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	0 <input type="checkbox"/>
23. 他の子供達より、大人といる方がうまくいくようだ	2 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	0 <input type="checkbox"/>
24. こわがりで、すぐにおびえたりする	0 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>
25. ものごとを最後までやりとげ、集中力もある	0 <input type="checkbox"/>	1 <input type="checkbox"/>	2 <input type="checkbox"/>

サブスケールとして以下の5つがあります。SDQの各項目の数字を得点として集計し、サブスケールに当てはめて判断します。

	SDQの番号	Low Need	Some Need	High Need
①行為面	5, 7, 12, 18, 22	0 - 3	4	5 - 10
②多動性	2, 10, 15, 21, 25	0 - 5	6	7 - 10
③情緒面	3, 8, 13, 16, 24	7 - 10	6	0 - 5
④仲間関係	6, 11, 14, 19, 23	0 - 3	4 - 5	6 - 10
⑤向社会性	1, 4, 9, 17, 20	0 - 4	5	6 - 10
Total Difficulties Score (①～④の合計)		0 - 15	16 - 19	20 - 40

第五章 事後相談体制

第1節 事後相談体制

5歳児健診で所見があった児については、医療機関や療育機関の受診をすすめる以外に、保健所などで行われている発達クリニックなどを紹介するという方法もあります。しかし、地域によっては発達クリニックが廃止されているところがありますので、市町村独自に事後相談を設けるなどの対応も求められます。

事後相談としては、①子育て相談、②心理発達相談、③教育相談などが挙げられるでしょう。5歳児健診には、発達に心配のある子どもだけが受診してくるわけではありません。子育て一般の悩みも相談事として多く出てきています。鳥取県の5歳児健診で、相談したいことがあると問診票に記載した保護者は37.8%にもものぼっています。「箸の持ち方」、「おねしょの心配」、「兄弟げんかの相談」、「約束を守らない」など、多くは子育て上の相談でした。幼児なりの人づきあいや社会を持ち始めた我が子に対して、どこまで躰として介入すべきか、どこから本人に任せるべきか、といった加減の判断に困るという悩みも5歳児健診に特有のものであろうと思われます。これに対応するには子育てに詳しい保育士や保健師等による個別の相談ができるとよいと思われます。

さらに発達障害が背景にあると疑われる児に対しては、心理発達相談を、就学前に学校と事前に相談する必要がある児に対しては教育相談を、それぞれ個別に行うことが望ましいと考えます。教育相談に関しては、特別支援教育の充実に伴って、教育委員会が幼児期からの教育相談を推進している地域もありますので、積極的に活用することをお薦めします。

① 子育て相談

広く子育て一般の悩みに対応します。5歳児健診の場ですぐに解決するような悩みではない、あるいは別に時間を取ってじっくりと話を聞いた方がいいと思われるような悩みのある場合に、この子育て相談を活用するとよいでしょう。担当者は障害児保育に関わった経験のある保育士が望ましく、常に虐待のリスクはないかという視点を忘れずに対応して頂きたいと思います。子育ての悩みが、児自身の素因によるところが大きいと思われる場合には、担当者により医療機関への紹介や②の心理発達相談の場へとつなぐようにします。

② 心理発達相談

5歳児健診後に子ども側の状態を把握しておいた方がよいと思われる場合に活用する相談です。上記の子育て相談から継続して紹介されることも想定しましよう。担当者としては発達の分かる心理士が望まれます。ここでは、子どもの全般的な発達、行動や社会性の評価を行い、アドバイスを行うとともに、必要があれば担当者により医療機関への紹介も行われるとよいでしょう。

③ 教育相談

就学するに当たり、就学に必要な教育制度などの情報提供を行ったり、保護者の希